

成人のアレルギー性鼻炎における第2世代抗ヒスタミン薬院内フォーミュラリ

2024年8月8日 宮崎地震発生(臨時情報発令)
2024年9月 南海トラフ地震を意識し薬品卸各社に情報共有

監修 耳鼻咽喉科 小嶋 康隆 部長代行 (2021.11初版作成)
2026.7改訂

眠気を気にする

※高齢者はふらつきなどで転倒を起こすことがあるため慎重投与

第一選択薬

フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg

(先発品：アレグラ)

(21.6円/日) 2錠分2 朝・夕食後 ●

・水酸化アルミニウム・水酸化マグネシウム含有製剤と併用注意

増量しても効果が乏しい
又は飲み忘れが多い

症状軽い人、
眠気少ない

デスロラタジンOD錠5mg

(先発品：デザレックス)

(16.7円/日) 1錠分1 ●●● 透析性×

ビラノアOD錠20mg 【院外専】

(44.8円/日) 1錠分1空腹時 ●●● (中等度・重度) 透析性×

※デスロラタジン、ビラノアの増量は承認されていない

鼻閉にも効果有り

ディレグラ配合錠【院外専】

(98.8円/日) 4錠分2 朝・夕空腹時 ●●● 透析性×

・鼻閉症状が中等症以上の場合のみ

・2週間程度の最小限の期間に留めること

・水酸化アルミニウム・水酸化マグネシウム含有製剤と併用注意

・重度の高血圧、冠動脈疾患のある患者、閉塞隅角緑内障、尿閉、
交感神経刺激薬による不眠、めまい、脱力、振戦、不整脈等の
既往歴のある患者には禁忌。

フェキソフェナジン30mg
+ プソイドエフェドリン
60mg (α刺激薬)
を配合

効果重視

第一選択薬

オロパタジン塩酸塩OD錠5mg

(先発品：アレロック)

(21.6円/日) 2錠分2朝及び就寝前 ●●● (劇症肝炎の報告あり) 透析性×

ベポタスチンベシル酸塩錠10mg

(先発品：タリオン)

(21.6円/日) 2錠分2朝・夕食後 ●●● 透析性○

強力

オロパタジンより
マイルド
抗PAF作用持つ

飲み忘れが多い

レボセチリジン塩酸塩錠5mg

(先発品：ザイザル)

(13.4円/日) 1錠分1就寝前 ●●● 透析性×

デスロラタジンOD錠5mg

(先発品：デザレックス)

(16.7円/日) 1錠分1 ●●● 透析性×

ビラノアOD錠20mg 【院外専】

(44.8円/日) 1錠分1空腹時 ●●● (中等度・重度) 透析性×

強力、ジレットの光学異性体、
食事の影響なく
安定して高い効果得られる

クラリチンの代謝活性物、
個人差が小さい、
食事の影響なし

速く効いて強力
食事の影響あり

※デスロラタジン、ビラノアの増量は承認されていない

鼻閉にも効果有り

ルパフィン錠10mg【院外専】

(37.4円/日) 1錠分1 ●●● 透析性×

抗PAF作用を併せ
持つ

腎機能障害時 (腎機能正常者と同じ投与量)

エピナスチン塩酸塩20mg錠

(先発品：アレジオン錠20mg)

(12.6円/日) 1錠分1 ●●● 透析性×

エバスチンOD錠10mg

(先発品：エバステルOD錠10mg)

(20.4円/日) 1錠分1 ●●● 透析性×

クラリチン錠10mg【院外専】

(25.9円/日) 1錠分1 食後 ●●● 透析性×

※ () 内は1日薬価
2026.7時点

- クレアチニンクリアランスによって投与量の調節が必要。
- 重度腎機能障害患者は禁忌。 ●●● 腎機能障害患者は慎重投与。
- 自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させない。
- 自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
- 肝機能障害患者は注意。

上記薬剤使用にも関わらず改善に乏しい場合、耳鼻咽喉科コンサルテーションを検討する。

病型、重症度をもとに用いる薬剤を選択すること。

また、抗ヒスタミン薬の有用性には個人差があるため、既存薬で効果が得られている場合にはこの限りではない。